

春琴抄

～〈虚〉と〈実〉の迷宮～ ラビリンス

「春琴抄」の美的世界がさらに深く味わえる講座やイベントを開催します。申し込みは当館へ。



「春琴抄」「細雪」などの構想が記された創作ノート「松の木影」



「春琴物語」©KADOKAWA1954

谷崎映画名作選「春琴物語」上映会

10月8日(日)

①午前10時30分～午後0時30分

②午後1時30分～3時30分 芦屋ルナ・ホール

若き日の京マチ子が盲目の美少女、春琴に扮した名画をお楽しみいただきます。監督は伊藤大輔。大映1954年白黒作品。

入場料800円(前売り700円)。

たつみ都志・当館副館長 講演「春琴抄」秘話

①10月15日(日)午後2時～3時30分

②11月26日(日)午後2時～3時30分 当館講義室
谷崎文学研究者が「春琴抄」の成立した背景を分かりやすく読み解きます。

定員各回30人(予約優先)。1,000円(入館料込み)。

谷崎文学朗読会 最終回「春琴抄」～〈虚〉と〈実〉の迷宮～

10月21日(土)午後2時～3時30分 当館講義室
朗読グループRSTのメンバーが「春琴抄」の主な箇所を絶妙の語りでお聞かせします。脚本・解説は井上勝博・当館学芸員。

定員30人(予約優先)。1,000円(入館料込み)。

谷崎文学にみる箏曲・地唄ミニコンサート

10月29日(日)午後1時～2時30分 当館ロビーギャラリー
谷崎に三味線を出稽古した菊原琴治検校の流れをくむ「琴友会」による演奏会です。菊津木昭、菊裕久美子、菊直佳代子ほか出演。演目は作家の佐藤春夫が作詞した「春琴抄」、谷崎の愛した地唄の名曲「雪」「残月」など。

定員50人(予約優先)。1,000円(入館料込み)。



着物で行こう!
谷崎記念館

着物で半額入館day

9月30日(土)、10月28日(土)、11月25日(土)

会期中の各月最終土曜日に着物で来館された方は、どなたでも一般料金の半額(200円)で入場していただけます。展示室で日本的な美の世界にふれ、日本庭園でゆっくりとおくつろぎください。

芦屋市谷崎潤一郎記念館

Tanizaki Junichiro Memorial Museum of Literature, Ashiya

〒659-0052 兵庫県芦屋市伊勢町12-15

TEL 0797(23)5852 FAX 0797(38)3244

<http://www.tanizakikan.com>